

丹波古陶館たんばことうかん

開館四十五周年記念講演会

後援 篠山市教育委員会

虫の音に秋の訪れを感じる頃となりました。皆様におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。

昭和四十四年（一九六九）の五月に開館いたしました丹波古陶館も、本年四十五周年を迎えることとなりました。これもひとえに、多くの方々からのご支援、ご指導の賜と心より感謝申し上げます。

十月五日（日）、私どもの主催による記念講演会として、南山大学准教授濱田琢司先生に「民藝運動の同人達と地域社会」と題し、ご講話をいただくこととなりました。

どうかご参加いただければと、ここにご案内申し上げます。

平成二十六年秋吉日

丹波古陶館

館長 中西 薫

記念講演会

演題 「民藝運動の同人達と地域社会」

—— 民藝運動にかかわった同人たちには、工芸生産の現場など地域社会に直接的な影響を与えた者も少なくない。講演では、そうした影響について、濱田庄司と益子とのかわりを中心としつつ、ほかのいくつかの事例とともに、振り返ってみることで、地域社会と文化的ムーブメントとの関係性のあり方の今後についても展望する。——

日時 平成二十六年十月五日（日） 午後一時三十分

場所 観音寺（丹波古陶館東へすぐ） 聴講料五〇〇円



講師

濱田琢司先生

（南山大学准教授）

一九七二年栃木県生まれ。関西学院大学大学院文学研究科修了。神戸大学助手などを経て、二〇〇九年より現職。専門の文化地理学・地域文化論の視点から、民藝運動と地域文化の関わりなどについて研究している。主な著書に、『民芸運動と地域文化』（単著、思文閣出版）、『民藝運動と建築』（共著、淡交社）、『〈民藝〉のレッスン』（共著、フィルムアート社）など。

主催：丹波古陶館

〒669-2325 兵庫県篠山市河原町185

TEL：079-552-2524

E-mail：tannaka@hk.sun-ip.or.jp

開館45周年記念「丹波の名陶」展

2014年8月30日（土）～11月30日（日）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、但し9月22日（月）は開館、24日（水）は休館

時間：午前9時から午後5時（最終入館は午後4時45分）